

11/18



美しいイラストがいっぱいの絵本です！

市内全小学校へ書籍を寄贈いただきました

光る絵本展 in しまね準備室様、光る絵本展 in 益田様から市内全小学校へ、お笑いコンビ「キングコング」の西野亮廣氏の絵本『えんとつ町のプペル』を寄贈いただきました。福岡室長、正連山氏からは、「絵本を通して夢を追いかけることの大切さを感じてほしい。変化の激しい時代を生き抜く力をつけてほしい。」と、子どもたちへのメッセージをいただきました。

国史跡スクモ塚古墳の発掘調査現地説明会

これまで5世紀代の円墳として評価されてきたスクモ塚古墳は、近年の調査で4世紀代に遡る前方後円墳（墳長約100m・県内最大）ではないかと指摘されています。今年度調査では葺石^{ふきいし}を検出し、上部斜面を石山のように見せていたこともわかりました。

スクモ塚古墳の調査は来年度まで行われ、そこで得られた情報を基に今後も適切な保存・活用を進めていきます。

11/21



過去最高の約150名の参加がありました



島根いのちの電話

第40期電話相談ボランティア養成講座受講者募集

「いのちの電話」は、自死予防を主な目的とした悩み事電話相談です。この活動を支えるのは、仕事や家庭を持ちながら研修を受けたボランティアの電話相談員です。

と き：4月3日(土)～6月19日(土) 第1・3・5土曜日 13:15～16:30

ところ：いきいきプラザ島根（松江市）・いわみーる（浜田市） 募集人数：25人程度

受講料：10,000円 ※1講座1,000円で選択受講もできます。 募集締切：3月20日(土・祝)

第1課程 公開講座(全15回) どなたでもご参加いただけます。自宅等でのオンライン受講もできます。

1	いのちの電話がめざすもの	釜瀬 春隆	理事長 釜瀬クリニック	9	島根県の自死の現状と対策	青山 佳世	島根県健康福祉部障がい福祉課
2	対人関係の基本 -自己理解と他者理解-	大西 俊江	山陰心理研究所	10	自死遺族に寄り添う	桑原 正好	しまね分かち合いの会・虹
3	精神疾患の基礎知識	小原 圭司	県立心と体の相談センター	11	ライフサイクルにおける危機 -乳幼児から中高年まで-	高橋 悟	島根大学人間科学部
4	性と生殖の健康 / 権利	河野 美江	島根大学保健管理センター	12	高齢者の世界	西崎 緑	島根大学人間科学部
5	ひきこもりの理解と支援	原田 豊	鳥取県立精神保健福祉センター	13	子どもと若者の自死	永岡 秀之	県立こころの医療センター
6	災害時のメンタルヘルス	原田 豊	鳥取県立精神保健福祉センター	14	子どもの虐待とDV	成瀬 明子	CAPスペシャリスト
7	うつと自死	稲垣 正俊	島根大学医学部	15	カウンセリングの基礎	蔵 あすか	山陰心理研究所
8	身近な法律相談・人権	丸山 創	島根丸山法律事務所				

第2課程 養成講座

応募資格：第1課程を修了した方(10回以上出席) ※第1課程終了後、面接を経て受講の可否が決まります。

受講料：10,000円(その他、テキスト代2,000円程度、宿泊研修の費用が必要です)

受講期間：7月～令和4年3月 毎週土曜日(第4土曜日を除く)

【申込み・問い合わせ先】島根いのちの電話事務局 ☎0852-32-5985 ✉s-inochi@smile.ocn.ne.jp